



例題 1

- (1) 1280を百の位で四捨五入^{ししゃごにゅう}しましょう。
- (2) 1729を百の位で四捨五入しましょう。
- (3) 1280を十の位で四捨五入^{ししゃごにゅう}しましょう。
- (4) 1729を十の位で四捨五入しましょう。

答え (1) 1000 , (2) 2000 , (3) 1300 , (4) 1700

[例題 1 の解説]

1000から2000までの数を百の位で四捨五入^{ししゃごにゅう}するとき、

百の位が、0、1、2、3、4の場合は切り捨て^{きす}て1000

百の位が、5、6、7、8、9の場合は切り上げ^{きあ}て2000

となります。0～4は切り捨て、5～9は切り上げることを四捨五入^{ししゃごにゅう}といいます。

このように1280や1729を四捨五入をして約1000や約2000のように表した「およその数」を「がい数」といいます。

百の位で四捨五入をすると「～000（何千）」というがい数になります。

- (1) 1280の百の位は2なので切り捨てます。よって1000になります。
- (2) 1729の百の位は7なので切り上げます。よって2000になります。

十の位で四捨五入をすると「～00（何百）」というがい数になります。

- (3) 1280の十の位は8なので切り上げます。よって1300になります。
- (4) 1729の百の位は2なので切り捨てます。よって1700になります。



例題と解説

例題2

2840935を四捨五入してがい数で表します。

- (1) 十万の位で四捨五入しなさい。
- (2) 万の位で四捨五入しなさい。
- (3) 千の位で四捨五入しなさい。
- (4) 百の位で四捨五入しなさい。
- (5) 十の位で四捨五入しなさい。
- (6) 一の位で四捨五入しなさい。

答え (1) 3000000 , (2) 2800000 , (3) 2840000 , (4) 2841000 , (5) 2840900 , (6) 2840940

[例題2の解説]

- (1) 2840935の十万の位は8なので切り上げます。よって3000000になります。
- (2) 2840935の万の位は4なので切り捨てます。よって2800000になります。
- (3) 2840935の千の位は0なので切り捨てます。よって2840000になります。
- (4) 2840935の百の位は9なので切り上げます。よって2841000になります。
- (5) 2840935の十の位は3なので切り捨てます。よって2840900になります。
- (6) 2840935の一の位は5なので切り上げます。よって2840940になります。

2840935
↓ 万の位で四捨五入
2800000

例題3

5847134を四捨五入して上から2けたのがい数にしなさい。

答え 5800000

上から2けたの概数にする場合は上から3けた目を四捨五入します。

5847134の上から3けた目は4なので切り捨てます。よって5800000になります。



例題と解説

ポイントまとめ

- ・ 0～4は切り捨て、5～9は切り上げることを四捨五入^{しじやごにゆう} といいます。
- ・ 約～のように表したおよその数のことをがい数といいます。